

LC-MSで叶えるワンランク上のLC分析

# そのクロマトグラム、 もっと正しく解析しませんか？

2022年 **5月24日** (火) 13:30-15:00  
ZOOM Webinar / 参加費無料 / 先着 500名様



お申し込みはWebサイトから！

締切：2022年5月19日(木) 17:00

<https://www.an.shimadzu.co.jp/topics/2022/202205/lcms2050.htm>



高速液体クロマトグラフ質量分析計

## LCMS-2050 登場



LCMS-2050は、LC検出器としての使いやすさとMSの優れた能力をかけあわせて「使いやすさ」「基本性能の高さ」「コンパクトさ」の全てを兼ね備えたシングル四重極質量分析計です。

「LC-MSって使いにくいんじゃない？」 「LC分析でRIDだと感度が足りない…」そんなお悩みにお応えする新製品LCMS-2050をご紹介します。是非ご参加ください。

### 講演スケジュール

#### LCMS-2050のご紹介

13:30-14:10

「LC-MSって使いにくいんじゃない？」 「LC-MSは高価だし、運用やデータ解析が大変…」そんなお悩みにお応えします！

#### Mass-it™のご紹介 & デモンストレーション

14:10-14:40

LC分析でよく使われるUV検出器。そのピークに隠れている情報があるとしたら…？新しい解析機能 Mass-it™をご体感ください。

#### 質疑応答

14:40-15:00

お客様からのご質問や分析相談に対して、島津技術者がお答えします。

# 講演内容

## LCMS-2050のご紹介

13:30-14:10

LC分析でもっとも使われる検出器といえばUV・PDA検出器ですが、UV吸収のない化合物の分析はどうされていますか？

「ピークがやたら大きい。UVだけじゃ見えていないのかも…」 「RIDだと感度が足りない…」 「LC-MSは高価だし、運用やデータ解析が大変…」

そんなお悩みにお応えするのがLCMS-2050です。

LCの追加「検出器」としてお使いいただけるサイズ、ユーティリティ、操作感に加え、シングル四重極LC-MSとしても妥協のない性能。

ぜひ、ご期待ください。



## Mass-it™のご紹介&デモンストレーション

14:10-14:40

LCMSを使用する大きなハードルの一つにデータの解析があります。

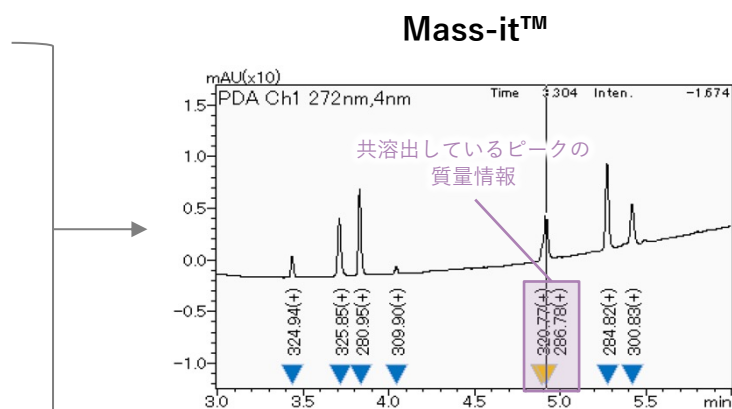
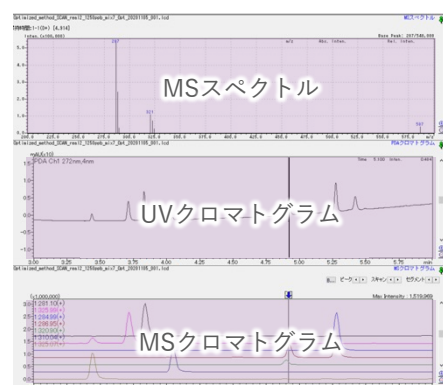
「質量情報をどう解釈したらいいかわからない」 「LCと同じようにデータを取り扱いたい」

「UV、PDAデータと比較したいのに、ソフトや画面が分かれていて面倒」

Mass-it™はそんな声から生まれました。分析から解析までをシームレスに。新しい解析の方法をご提案します。

### Mass-it™：UVクロマトグラムに自動で質量情報を追加

マスクロマトグラム中のピークの質量情報を自動で抽出し、UVクロマトグラムに重ね書きします。これにより、UVクロマトグラムと質量情報を同一データ上で確認することができます。UV吸収がない成分をMSで検出し、UVクロマトグラム上に表示することで、化合物の見落としを防ぐことができます。



## お問合せ先

島津製作所 分析計測事業部 Webinar事務局  
an\_seminar@group.shimadzu.co.jp

※ご提供いただいた個人情報は、展示会・学会・セミナーや新製品等のご紹介、各種情報提供に利用させていただきます。詳細は下記URLのプライバシーポリシーをご参照ください。  
<https://www.shimadzu.co.jp/attention/privacy.htm>

株式会社 島津製作所

分析計測事業部 604-8511 京都市中京区西ノ京桑原町1  
<https://www.an.shimadzu.co.jp/>